

6月は 大阪市環境月間です

一人ひとりが
できることから始めよう

毎日の生活でできること

- ・冷房時の室温は28度程度に
- ・見ていないテレビは消そう
- ・省エネ効果の高い照明を使おう
- ・食事は食べきり食品ロスを減らそう
- ・お買い物はマイバッグで

**環境学習情報サイト
「なにわエコスタイル」をチェック!**

普段の生活に役立つ
情報や市内の環境
講座・イベント情報
を掲載しています。
TwitterなどのSNSでも発信中。

大阪市エコボランティアを募集中

「環境イベントを盛り上げたい」「自然・
生き物が好き」など、環境活動を支援い
ただける方を募集しています。

☎ 環境局環境施策課
☎ 6630-3491 ☎ 6630-3580

**7月1日から
ごみの収集の時間が変わります。**



まちの美観の観点から午前中にごみ収
集する地域を拡大するため、現在の作
業時間を30分繰り上げて、ごみ収集を
開始します。午前の収集地域は**8:30ま
で**に、午後の収集地域は**12:30まで**に
ごみを出してください。なお、各地域の
ごみ収集時間帯(午前・午後)は6月下旬
にHPやごみ分別促進アプリ「さんあ〜
る」などでお知らせします。

☎ 環境局事業管理課
☎ 6630-3226 ☎ 6630-3581

カラスによるごみの散乱被害を未然に防ぐ

ゴミの収集日の早朝に、ごみが散乱しているのをよく見かけます。カラスによる被害です。これは、雑食性であるカラスが好むエサが、人間が出す生ごみによって豊富に得られるからです。カラスによるごみの散乱被害を未然に防ぐには、市民の皆様一人ひとりのご協力が必要です。ごみの散乱をなくし、まちの美化のためにも、ごみの出し方を工夫しましょう。

生ごみを減らす工夫をする

生ごみは、カラスにとって「エサ」になります。次のような工夫をして生ごみを減らすようにしましょう。

- ・コンビニ弁当や家庭の食べ残しのまますてない
- ・生ごみの水きりを徹底する

ごみを出す時間を守る

前日の夜間にごみ出しを行うと、ごみの散乱被害を受けやすくなります。きれいな環境を維持するためにも、指定された収集日の当日、朝9時(7月1日からは8時30分)までに出してください。



生ごみが見えないようにする

カラスは非常に視力が高く食べ物を目で探します。生ごみは、外から見えないようにビニール袋などで包み、できるだけ袋の真ん中に入れるなどと効果があるようです。



カラスを駆除できないのでしょうか。「鳥獣保護法」により原則的に捕獲等は禁止されていますが、身体への危険が予測されたり、生活環境などの被害が発生している場合には、区役所に連絡ください。